狂犬病から身を守る7カ条

注 犬病を知る3カ条

まざまな国で 今なお発生している 感染症です。先進国 でも感染する可能性 があります。 大だけでなく、 猫、コウモリ、キツ ネ、アライグマなど、 発症したさまざまな 動物にかまれてうつります。 **感**染して発症すると、有効な治療法はなく死に至ります。

注 犬病の感染を防ぐ2カ条

3土 犬病に感染した動物を、 外見では、必ずしも判断する ことはできません。 海外では、素姓のわからない 動物にむやみに近づかないよう

にしましょう。

1 大病の流行地域(アジア、アフリカ等)に渡航し動物と頻繁に接触する場合などは、渡航前に狂犬病ワクチンの接種をうけましょう。

注 犬病の発症を防ぐ2カ条

事力物にかまれた場合は、すぐに傷口をせっけんと水でよく洗い、できるだけ早く医療機関で傷の処置をしましょう。また、狂犬病ワクチン接種の必

また、狂犬病ワクチン接種の必要性について相談しましょう。

更別物にかまれたなど、感染の恐れがある場合は、帰国時に必ず検疫所にご相談ください。 検疫所では医療機関の紹介も行っています。

